

# 令和4年度 本渡南小学校グランドデザイン

〈校訓〉 つよく・かしこく・美しく

- 日本国憲法、教育基本法等
- 熊本県教育大綱、第3期くまもと「夢の架け橋」教育プラン
- 熊本の学び推進プラン
- 天草教育事務所取組の方向
- 天草市教育振興基本計画

〈学校教育目標〉

**夢や目標に向かって  
自ら動く南っ子の育成  
～かしわば五心を働かせ  
気づき、考え、行動する～**

- 児童の実態
- 児童の思いや願い
- 教職員の実態、気づき
- 家庭の実態、期待や願い
- 地域の実態、期待や願い
- 社会からの期待や要請

〈かしわば五心〉 思いやる心、感じる心、律する心、耐える心、表現する心

めざす学校像	めざす子ども像	めざす教職員像
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域とともにある学校</li> <li>○あいさつが飛び交う学校</li> <li>○愛情と信頼に満ちた学校</li> <li>○美しく整備された学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふるさとを愛する子ども</li> <li>○命を大切にする子ども</li> <li>○よく聴き、伝え合う子ども</li> <li>○自他を大切にする子ども</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○気づく教職員</li> <li>○行動する教職員</li> <li>○謙虚に学ぶ教職員</li> <li>○保護者、地域に関わる教職員</li> </ul>

本渡中学校が目指す資質・能力 ①行動する力 ②思いやり認め合う力 ③学び続ける力

## 〈重点的に育成を目指す資質・能力〉

ふるさとを愛する子ども・・・地域住民へ自分から進んであいさつを交わし、積極的に交流する態度  
 命を大切にする子ども・・・自らの健康課題に対して、解決策を考え、自分の命は自分で守ろうとする態度  
 よく聴き、伝え合う子ども・・・課題に気づき、自分の考えをもち、他と意見交流をしながら解決していく力  
 自他を大切にする子ども・・・自他を大切にできる人権感覚をもち、課題に気づき、自ら行動する力

P

D

〈重点努力事項〉

「認め、ほめ、励まし、伸ばす」かわりを通して

「つよく」 【命を大切にする子ども】	「かしこく」 【よく聴き伝え合う子ども】	「うつくしく」 【自他を大切にする子ども】
ア 基本的生活習慣の育成 (揃える・続ける・見届ける)	ア 「熊本の学び」を 目指した授業づくり	ア いじめ・不登校の 未然防止
イ 体力の向上	イ 定着のための取組 (補充指導・個に応じた指導の充実)	イ 学級力向上 (学習規律と支持的風土)
ウ 病気・けがの予防及び 事故の未然防止	ウ ICT活用の充実 エ 読書活動の充実	ウ 道徳教育の充実

地域とともにある学校づくり  
【ふるさとを愛する子ども】

社会に開かれた教育課程の実現  
・コミュニケーション・スキルメントの推進  
・スクールの充実

【共通実践事項】

- ア 組織的な指導・支援体制の整備
- イ 教育環境の整備
- ウ 幼保等小中連携強化
- エ 五者連携
- オ 働き方改革

A

C

## 教育の基盤（人権教育の推進）

人権が尊重される「環境づくり」「人間関係づくり」「学習活動づくり」  
 特別支援教育の視点に立った「多様な学びの場」・「合理的配慮」の提供

学校全体各学級等における具体的な実践事項

努力目標	メンバー	重点努力事項	具体的な実践事項	
ともに	ふるさとを愛する子ども	福山 松下 吉武 村端	ア 社会に開かれた教育課程の実現 (カリキュラム・マネジメントの充実) (コミュニティ・スクールの推進)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域教材・地域人材を活用した学習の実施</li> <li>・総合的な学習の時間を軸とした地域一体の探求活動の充実</li> <li>・地域学校協働活動推進員の活用</li> <li>・コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の運営</li> <li>・学校ホームページの定期的な更新(啓発活動)</li> </ul>
つよく	命を大切にしている子ども	松本幸 松下	ア 基本的な生活習慣の育成 (揃える・続ける・見届ける)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くらし方指導(あそぶじ運動)の充実</li> <li>「あいさつ」「そうじ」「服装を整える」「時間を守る」</li> </ul>
		池田	イ 体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力面の実態把握と課題解決に向けた取組の充実</li> <li>・教科体育の充実</li> <li>・外遊びの奨励、放課後の時間の活用</li> </ul>
		中野 徳井	ウ 病気・けがの予防及び事故の未然防止 (新型コロナ感染拡大防止)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスクの着用、アルコール消毒、手洗い・うがいの徹底</li> <li>・校外でのくらし方、交通安全指導の徹底</li> <li>(登下校時の歩き方及び自転車の乗り方等の指導)</li> </ul>
かしこく	よく聴き伝え合う子ども	西川 松本彩 平野	ア 「熊本の学び」を目指した授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習構想案に基づく、単元レベルでの授業づくり</li> <li>・「書く、話す、伝える」を意識した学習の場の工夫</li> <li>・ICT機器を活用した授業づくり</li> </ul>
		久保 西川	イ 定着のための取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を見通した学力充実期間の設定と組織的な取組</li> <li>・指導形態の工夫による習熟度別指導や個別指導の実施</li> </ul>
		西川 他2名	ウ ICT活用の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTによる校務の効率化</li> <li>・ICT機器を活用した個別最適な学びの保障</li> </ul>
		田中加 荒木	エ 読書活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書活動の週計画への位置づけ</li> <li>・学校司書との連携による図書館活用の充実</li> </ul>
うつくしく	自他を大切にしている子ども	松下 松本幸	ア いじめ・不登校の未然防止(愛のO運動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な実態把握や児童理解の日の設定</li> <li>・「愛のO運動(未然防止)」の実施</li> </ul>
		吉武 田中翔	イ 学級力向上 (学習規律と支持的風土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマイルタイム(学級活動)とスマイルアクションの実践</li> <li>・学び方の定着(姿勢、返事、号令、ノートづくり等)</li> </ul>
		田崎	ウ 道徳教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「心に響く道徳の授業」の実施と積極的な公開</li> <li>・地域人材や管理職の積極的活用</li> </ul>
共通実践事項		久保 松下	ア 組織的な指導・支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OJTを機能させ、日常の授業を「見る」「見せる」の実践</li> <li>・学年部のまとまりを意識した情報共有・共通実践</li> </ul>
		橋柿 徳井 溝上	イ 教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間通しての美しい校舎・校庭、「花いっぱい運動」の充実</li> <li>・安全点検の徹底と迅速な対応</li> <li>・ユニバーサルデザインの視点に立った板書や掲示物の工夫</li> </ul>
		福山 松下	ウ 五者連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる児童、配慮を要する児童の家庭との連携の強化</li> <li>・五者(子供・学校・家庭・地域・行政)連携の推進</li> </ul>
		荒木 田崎	エ 幼・保等、小中連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本渡中学校区での授業公開や情報共有と共通実践</li> <li>・連携カリキュラムに沿った取組の重点の設定</li> </ul>
		松下 福山	オ 働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクラップ&amp;ビルドの取組</li> <li>・校務支援ソフト等の積極的活用</li> </ul>
教育の基盤		沢村	◎ 人権教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進体制の確立と指導方法等の工夫・改善</li> <li>・児童主体の活動の場づくり、ほめ言葉の奨励</li> <li>・年間3回の人権旬間の取組の充実</li> </ul>
		今福 萩原	◎ 特別支援教育の推進 (多様な学びの場の提供) (合理的配慮の提供)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流及び共同学習の推進(インクルーシブ教育)</li> <li>・個別の指導計画に基づいた適切な教育課程の編成と実施</li> <li>・専門家(S C等)と連携した保護者へのアプローチ</li> </ul>